

# 第26回 APEC 首脳会議 議長声明のポイント

平成 30 年 11 月 23 日

外務省・経済産業省

- この議長声明は、APEC エコノミーの太宗の（prevailing）見解に関する議長の判断を反映したもの。

## 1 デジタル化された未来の受容

- デジタル経済がもたらす恩恵を認識。
- 情報とデータの自由な流通を正当な国内政策目的を認めつつ可能とすることの重要性を強調。

## 2 連結性の強化、地域経済統合の深化

- 自由で、公正で、開かれた方法で貿易を前進させることを要請。
- 質の高いインフラに関する取組の進展を歓迎。
- FTAAP(アジア太平洋自由貿易圏)の取組を歓迎し、能力構築等を奨励。
- 多角的貿易体制の貢献を認識。
- WTO の機能改善に向け協働。

## 3 持続可能で包摂的な成長の促進

- 中小・小規模企業のビジネス環境の改善及び女性のエンパワーメントの重要性を強調し、更なる取組実施を歓迎。

## 4 構造改革

- 構造改革の重要性を認識。

## 5 今後に向けて

- ABAC(ビジネス諮問委員会)による助言、支持に感謝。
- 2019 年にチリで再会することを期待。

附属書: デジタル経済に関する APEC 行動アジェンダ